

ASEAN・インド月報

(2015年10月)

【目次】

■ASEAN・インドのマクロ経済動向	
インドネシア	1
マレーシア	2
フィリピン	3
シンガポール	4
タイ	5
ベトナム	6
インド	7
■アジア主要国・地域の主要経済指標（国・地域別）	8
■アジア主要国・地域の主要経済指標比較	13

経済調査室

1. インドネシア

9月上旬以降、政府・中銀は経済対策を相次いで発表

政府・中銀は景気下支えとルピア相場の安定のため、経済対策を相次いで打ち出している。9月9日、政府は重複する規制の廃止や法制度確立を通じた産業競争力向上、土地収用の迅速化等を通じた国家プロジェクトの加速、低所得者向け住宅の供給増等を含む不動産投資の拡大から成る経済政策パッケージ第1弾を発表した。同日、中銀も、物価コントロール強化や供給サイドからの景気刺激、ルピア相場安定、ルピア流動性強化、外貨需給コントロール、金融市場の機能強化を柱とする安定化策を公表。更に政府は、27日、投資加速と通貨安定を目的に、工業団地への大口投資の許認可付与の迅速化、輸出業者の預金の利子所得の税率引き下げ、航空部品等の一部輸入品に係る税率の引き下げ等を含む、経済政策パッケージ第2弾を発表した。中銀も30日に、安定化策のフォローアップとしてルピア先物市場への介入実施等を発表している。

各種報道では、具体性の面で第2パッケージを評価する声が多くみられる一方、景気対策として即効性に欠ける、より障害の多い雇用分野の改革なしには投資加速は困難、等との指摘もある。政府は近々、経済政策パッケージ第3弾を公表予定だが、昨年末以来の補助金削減・撤廃で上昇した燃料価格の引き下げ等、即効性の高い政策を求める声が高まっている。

景気減速が続く中でも中銀は引き続き政策金利を据え置き

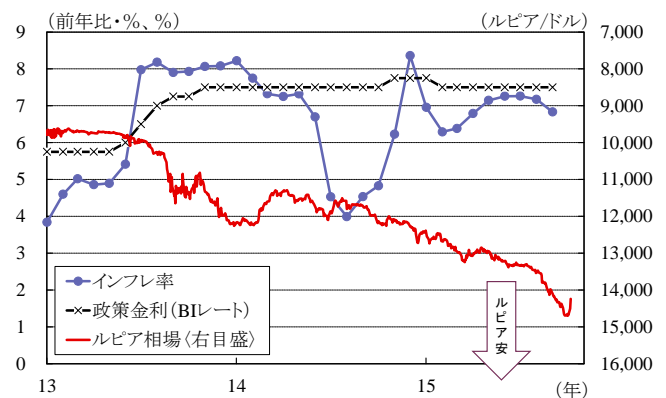
中銀は9月18日の決定会合で政策金利（BIレート）を現行の7.50%に据え置くことを決定。据え置きは3月以降、8会合連続となる。声明文ではインフレ目標達成（2015-2016年共に前年比+4±1%）に向けて現行の金利水準は適正とされたほか、米国の利上げを見越しての判断との文言も付け加えられた。ルピアは足元幾分値を戻しているが、経常赤字やインフレ率の高止まり等不安定化の材料は残っており、今後も中銀としては景気下支えのための利下げというオプションを選択するのは困難とみられる。

第1図：政府・中銀の経済対策

○経済政策パッケージ第1弾（政府、9月9日発表）	
重複規制の廃止・官僚主義脱却による産業競争力の強化	・154の規制のうち、重複する89の規制を廃止 ・17の政令、11の大統領令、63の大臣令を公布、等
国家の戦略的事業の加速	・土地収用等の許認可手続きの簡素化 ・物品・サービスの政府調達迅速な処理 ・事業実施のボトルネックの除去、等
不動産分野への投資促進	・低所得者向け住宅開発の加速、等
○金融安定化策（中銀、9月9日・同30日発表）	
インフレ率のコントロール及びサブプライムからの実体経済への刺激	
ルピア相場の安定	・先物市場での為替介入の実施
ルピアの流動性強化	・3ヵ月物中銀預金証書発行によるルピア流動性管理
外貨需給のコントロール	—
金利スワップ取引の機能拡充等、金融市場の深化への取り組み	
○経済政策パッケージ第2弾（政府、9月27日発表）	
輸出業者への税優遇	・輸出者の預金の利子所得に関する税率引き下げ（例、ドル預金1ヵ月物、税率を20%→10%に）
工業用不動産への大口投資に関連するビジネス許認可の迅速化	・BKPMへ書類とともに直接申請した場合、3時間でライセンス発行
輸入に係る税制優遇	・航空部品への税率引き下げ

（資料）各種報道等より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

第2図：消費者物価上昇率と政策金利、為替相場



（資料）インドネシア中央統計局、中銀統計、Bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

（経済調査室 シンガポール駐在）

2. マレーシア

9月14日、政府は経済対策を発表

9月14日、ナジブ首相は直近の景気減速に対応するための経済対策を発表した。主な内容は、政府系企業を中心にマレーシア企業の海外収益の国内還流と国内投資の促進、景気が回復するまで製造業の予備部品と研究機材の輸入関税を減免、政府系投資会社への200億リングット投入を通じた株式投資、中小企業の資金繰り支援に向けた追加資金投入、観光業の活発化のための資金投入やビザ取得にかかる利便性向上、といったもの。

また、ナジブ首相は発表会見の中で、財政赤字は従来通り2014年度の名目GDP比▲3.4%から2015年度は同▲3.2%へ縮小させる目標を堅持する点を明らかにしたほか、通貨リングットが大幅に下落する中、一部で言及されていた固定相場の再導入や資本規制等に関しては明確に否定している。

通貨安が資源安を相殺し、輸入物価は緩やかに上昇

8月の輸入物価は前年比+0.8%と、7月の同+1.0%からは小幅減速したものの、緩やかな上昇が続いている。川上のグローバル商品市場ではCRBインデックスが前年を3割以上下回る大幅な資源安が続いているものの、8月には前年から15%以上下落した実効為替レートが輸入物価の上昇に繋がっている。とりわけ、機械・輸送用機器や非食用原材料、化学製品といった品目で上昇ペースの加速が目立つ。

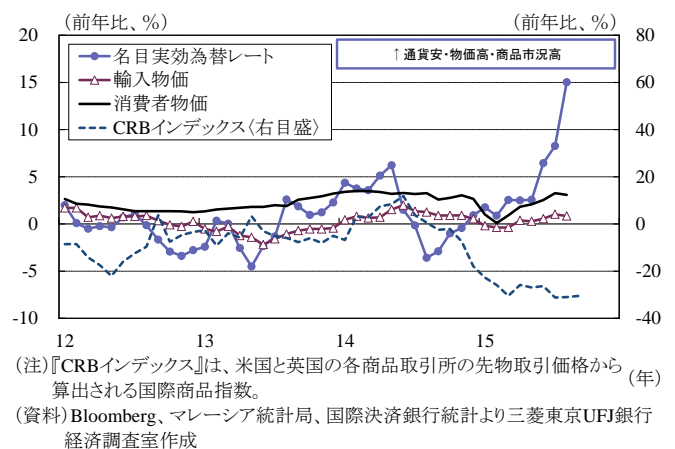
貿易黒字・経常黒字を確保するマレーシアでは、マクロレベルでは通貨安はプラスの影響が少なからずあろうが、輸入品のインプットが多く、国内販売が中心となる輸送用機器や金属関連製造業、ヘルスケア、飲食、建設ではマイナスの影響を被りやすいと考えられる。

第1図：経済対策

金融市場の安定	<ul style="list-style-type: none"> 政府系企業を中心に海外収益の国内還流と国内投資の促進 政府系ファンドのバリュエーションに200億リングットを投入し、国内株式市場で過小評価されている株式へ投資、等
観光	<ul style="list-style-type: none"> ASEANや中国、インドといった有望市場への販促活動のために80百万リングを投入 ビザ手続きの利便性向上 2015年10月から2016年3月の間の中国からの団体旅行客へのビザを免除、等
企業支援	<ul style="list-style-type: none"> 運転資金保証スキームへ20億リングを投入し、主に中小企業の資金繰りを支援 製造業に対して予備パーツや調査機械等、90品目の輸入関税を減免 第11次マレーシア計画(11MP)における国内戦略投資へ10億リングを追加投入、等
家計支援	<ul style="list-style-type: none"> 低価格な小売店舗の新規設置 低価格住宅の追加建設、等

(資料)マレーシア政府発表、各種報道等より三菱東京UFJ銀行 経済調査室作成

第2図：輸入物価と為替レート、商品市況



(経済調査室 シンガポール駐在)

3. フィリピン

9月の消費者物価上昇率は、前年比+0.4%と7ヵ月連続で鈍化

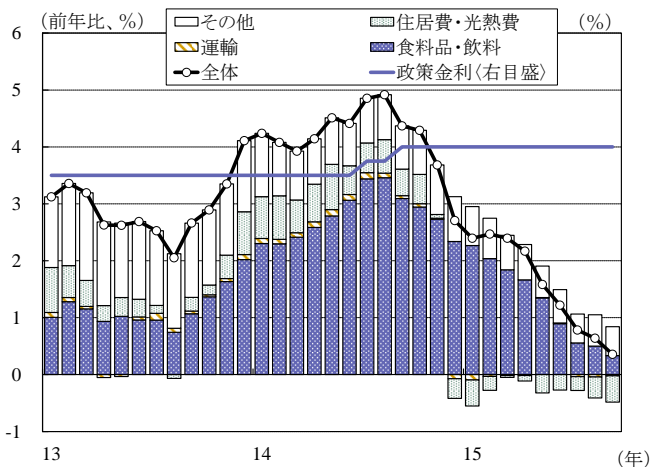
9月の消費者物価上昇率は前年比+0.4%と7ヵ月連続で鈍化した。資源価格の下落により住居費・光熱費（同▲2.2%）や運輸費（同▲0.3%）の低下が続いていることに加え、全体の4割を占める食料品・飲料（同+0.8%）の価格上昇幅が抑制されていることが寄与した。但し食料品価格の伸び鈍化は、2013年11月に襲来した大型台風（フィリピン名：ヨランダ）の影響が残るなか、昨年7月の台風（フィリピン名：グレンダ）直撃の影響を受けた物価上昇の反動とみられる。また、年末に向け資源価格下落の影響も剥落してくる為、今後の消費者物価上昇率は緩やかに加速するとみる。

こうしたなか、中央銀行のテタンコ総裁は、2014年9月以降8会合連続で据え置いている政策金利を、2015年末まで据え置く可能性を示唆した。消費者物価上昇率が安定していることに加え、今後の中国景気減速の影響拡大や米国利上げの影響を受けた通貨安の動きに備え、金融政策余地を残しておくためとみられる。

7月の輸出は前年比▲1.8%の減少

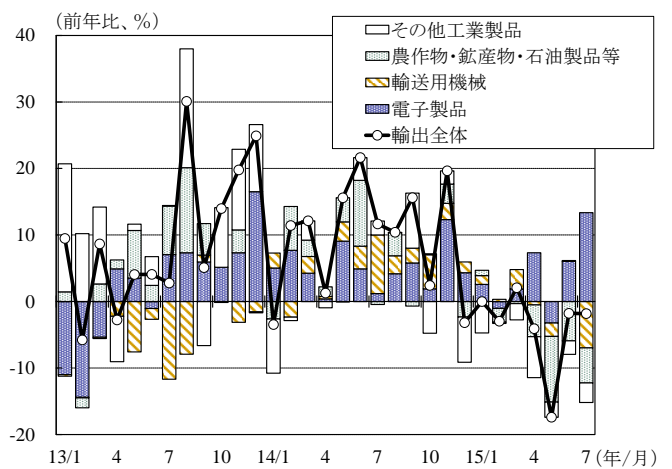
7月の輸出は前年比▲1.8%と4ヵ月連続の減少となった。輸出の約4割を占める電子製品は同+34.6%と増加したものの、輸送用機械（同▲50.6%）の大幅減や農作物・鉱産物・石油製品等（同▲28.7%）の減少が全体を押し下げた。農作物・鉱産物・石油製品等は6ヵ月連続で減少が続いており、バナナなどの農産物や金属性鉱物の輸出減が押し下げ要因となっている。地域別にみると、3ヵ月連続で減少していた中国・香港向けは同+0.6%と小幅増に転じたものの、日本（同▲14.6%）、シンガポール（同▲14.5%）やインドネシア（同▲6.0%）の減少が全体を押し下げた。政府は足元まで（1-7月期）の輸出が同▲4.1%と減少したことを受け、2015年の政府目標（同+7%）の達成は難しいとの認識を示した。

第1図：消費者物価上昇率と政策金利



(資料) フィリピン国家統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

第2図：輸出



(資料) フィリピン国家統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室)

4. シンガポール

9月11日実施の議会総選挙、与党人民行動党が予想以上の圧勝

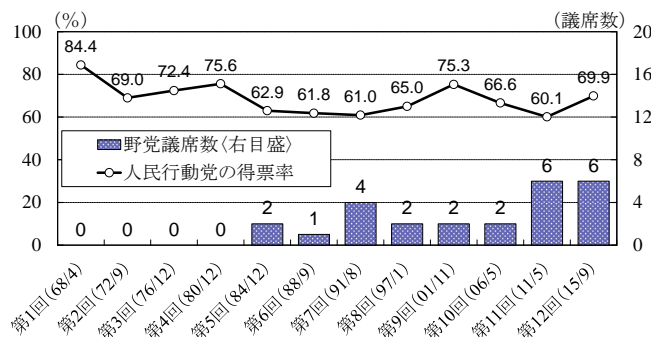
9月11日に実施されたシンガポール議会総選挙は、与党人民行動党（以下、PAP）が定数89議席中83議席を獲得、得票率も前回2011年総選挙の60.1%から69.9%へ拡大させ、圧勝した。2011年総選挙における与党への厳しい結果を踏まえ、リー政権は、雇用、住宅、交通、教育など広く政策の見直しを進め、新たな政策を相次いで発表、実行してきた。今回のPAP圧勝は、前回総選挙以降の政府の政策の方向性のシフトを国民がプラスに評価されたことが勝因だったといえる。

今後の政策運営や政治的安定を展望するうえで、今回選挙で与党PAPが国民の高い信任を回復した意義は大きい。リー首相は、会見で若年層からの支持を得たことの重要性を強調した。外国人労働者の問題も、外国人労働者の受入自体は不可欠という国民のコンセンサスが改めて確認できた結果だった。少子高齢化の中での労働力人口の維持・拡大、生産性の向上等の課題も多く残るが、“今後50年間の更なる発展”を見据えて成長を継続させていけるか、政府の政策運営に今後も注目が集まる。

銀行間金利は2009年以来の水準まで上昇

短期金利は、2009年以来の水準まで上昇している。金融政策の手段が通貨（シンガポールドルの名目実効レート）の調整であるシンガポールでは、金利は海外金利や為替の先高・先安観に左右され易い。シンガポール通貨庁（以下、MAS）は、通常4月と10月に通貨政策の定例見直しを実施するが、資源安に伴うインフレ率鈍化を受けて、今年1月に緊急的に通貨政策を緩和方向（名目実効為替レートの上昇ペースを緩やか）に変更した。その後も米ドル高や人民元切り下げによりシンガポールドルの先安観は根強い。インフレ率がマイナス圏で推移し、景気も冴えない中で、10月にMASが通貨安方向への政策変更へ踏み切るとの見方が増えているが、他方、それは金利上昇を招く可能性が高いだけに、MASとしては難しい判断を迫られそうだ。

第1図：総選挙での与党得票率と野党議席数



(注) 前回の『第11回(11/5)』総選挙で野党の獲得議席数は6議席であったが、その後の補欠選挙でも野党WPは議席を獲得。今回の『第12回(15/9)』総選挙前の野党の議席数は7議席であった。
 (資料) 各種報道等より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

第2図：短期金利（SOR6ヵ月物）



(注) スワップレートの6ヵ月物。
 (資料) シンガポール銀行協会統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

5. タイ

9月の消費者物価上昇率は前年比▲1.1%と9ヵ月連続のマイナス

9月の消費者物価上昇率は前年比▲1.1%と、2015年初から9ヵ月連続のマイナスとなった。コア消費者物価指数は同+1.0%とプラスを保ったが、国際原油価格下落などを背景に、エネルギー価格が同▲16.6%と9ヵ月連続で二桁減となり、全体を下押しした。

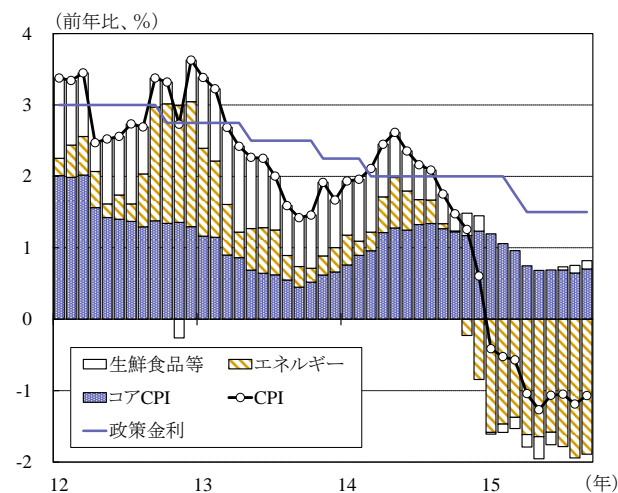
インフレ率のマイナスが続くなか、中央銀行や政府は2015年通年の物価見通しを引き下げている。中央銀行は9月25日、四半期毎の金融政策レポートで2015年の物価見通しを従来の同▲0.5%から同▲0.9%に下方修正（2016年は同+1.6%→同+1.2%）したほか、商務省も10月1日、今年の物価見通しを従来予測同+0.6~+1.3%から同▲0.2~▲1.0%に引き下げている。

8月の輸出は前年比▲5.6%と8ヵ月連続の前年割れ

8月の輸出は前年比▲5.6%と、7月（同▲3.1%）からマイナス幅が拡大し、2015年初から8ヵ月連続の前年割れとなった。年初来（1-8月）で見ると、同▲4.8%と政府の通年見通し（同▲3.0%）を下回っている。仕向地別にみると、NIEs（同▲20.4%）やASEAN・インド（▲14.1%）といった域内向けが特に落ち込む一方、カンボジア・ラオス・ミャンマーのASEAN後発国向けは同+8.3%と増加するなど二極化している。

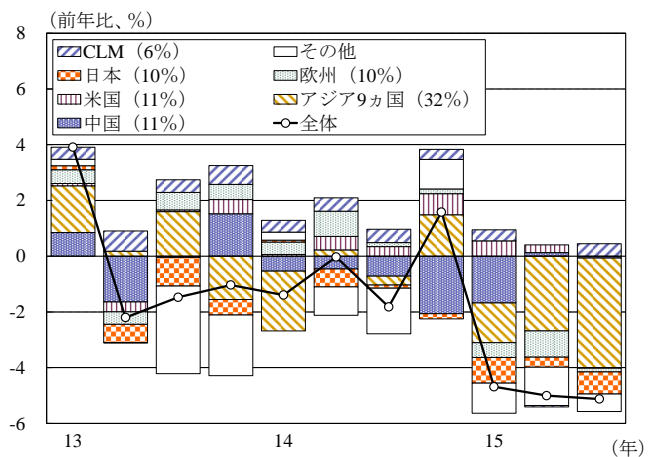
一方、輸入も同▲10.8%と前年割れとなった結果、8月の貿易収支は29億ドルと19ヵ月連続の黒字となった。こうしたなか、中央銀行は輸出不振や民間消費の低調などを理由に、成長率の予測を従来の同+3.0%から同+2.7%へ下方修正した。タイは、ASEAN諸国のなかでもGDPに占める輸出の割合が75%（2014年）と高い。輸出減速が、輸出向け生産の低迷による雇用所得の伸び悩みを通じ、消費など内需へ波及しつつあることが懸念される。

第1図：消費者物価上昇率と政策金利



(資料) タイ商務省、中銀統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

第2図：仕向地別にみた輸出額



(注) 直近は8月まで。アジア9カ国は、韓国、台湾、香港、シンガポール、インドネシア、マレーシア、フィリピン、ベトナム、インド。CLMは、カンボジア、ラオス、ミャンマー。
(資料) タイ中央銀行統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室)

6. ベトナム

7-9月期の実質 GDP 成長率は前年比+6.8%と高い伸び

7-9月期の実質GDP成長率は前年比+6.8%と、前期（同+6.5%）から加速し、高い伸びとなった。産業別にみると、農林水産業は天候不良などで減速したものの、鉱業・建設業やサービス業の加速が全体を押し上げた。鉱工業生産や小売売上高をみても、7-9月期は同+10.2%、同+13.6%と高い伸びを示しており、製造業の好調や、資源安の影響による消費者物価上昇率（7-9月期：前年比+0.5%）の安定を背景とした実質購買力の改善が、経済成長率の加速に寄与している様子が窺われる。

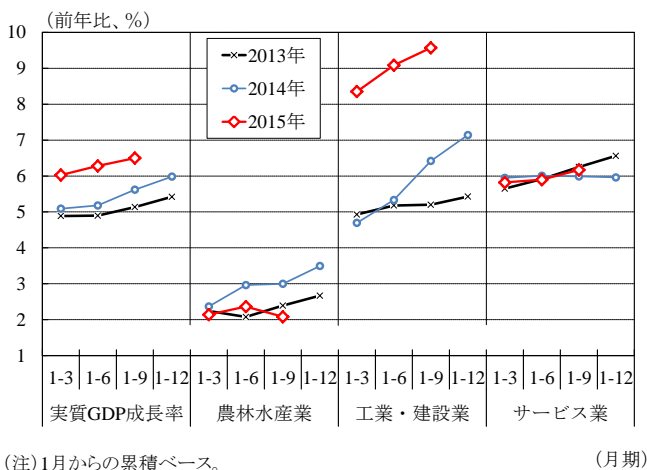
なお、政府は今年の経済成長率の目標を同+6.2%としているが、達成はほぼ確実とみられる。

外貨準備高は増加傾向にあるものの十分な水準とは言えず

IMFに報告された5月の外貨準備高（金を除く）は372億ドル。残高は緩やかな増加傾向をたどっているが、外貨準備高を輸入額で割った月数をみると2.8ヵ月と、一般に十分とされる『輸入の3ヵ月分』を下回っている状態が続いている。なお、サイゴンタイムズの報道によると7月は370億ドルと、残高の水準は維持されている模様。

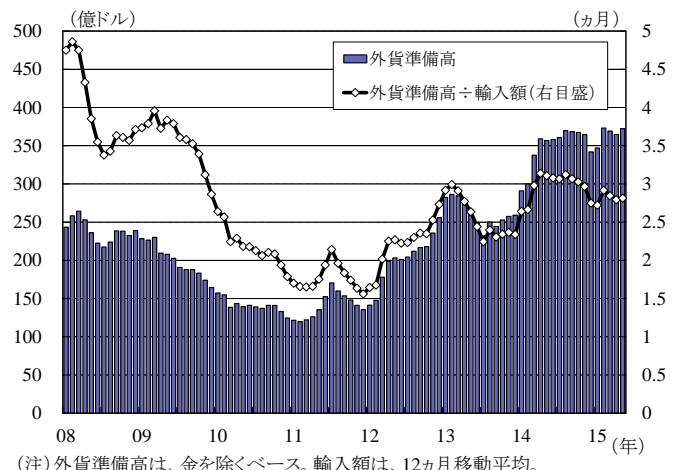
2014年後半以降、米国の金利引き上げ観測の高まりによって新興国通貨は下落傾向にあり、ベトナムドンにも下落圧力がかかり続けている。中国で人民元が切り下げられたこともあり、ベトナム中央銀行は、8月にドンの基準値切り下げ（1%）・バンド拡大（2%→3%）でこれに対応した。しかしながら、米国の金利引き上げに伴う新興国『売り』圧力が残存していることに加え、経常収支を左右する貿易収支の赤字が続いていることから、ドンの低下圧力はかかり続けている。このため、通貨買い支えに用いられる外貨準備残高の大幅減はベトナム売りを誘発する可能性もあり、動向には注意を払う必要がある。

第1図：実質 GDP 成長率



(注) 1月からの累積ベース。
(資料) ベトナム統計総局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

第2図：外貨準備高



(注) 外貨準備高は、金を除くベース。輸入額は、12ヵ月移動平均。
(資料) IMF、ベトナム統計総局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室)

7. インド

9月29日、インド準備銀行は50bpの追加利下げを決定

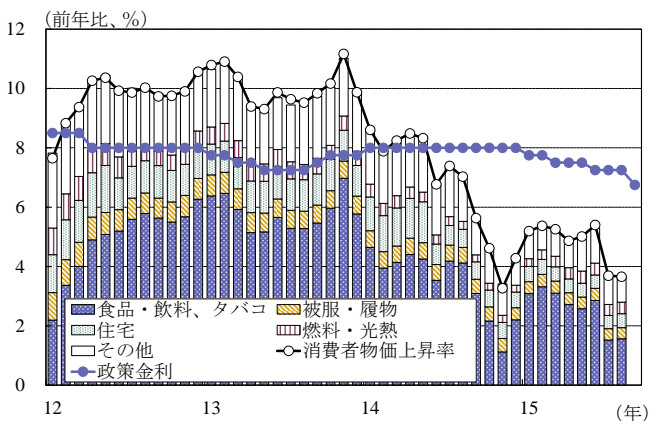
インド準備銀行（以下、RBI）は、9月29日に開催した金融政策決定会合で政策金利であるレポ・レート¹を7.25%から6.75%へ50bp引き下げを決定した。事前の市場予想では25bpの利下げを予想する声が多く、今回の50bpの利下げの決定はサプライズであった。なお、これで年初来（1月、3月、6月、今回9月）の利下げ幅は累計125bpに達している。RBIは、8月会合で追加緩和はモンスーン期の降雨量を踏まえたインフレ圧力、米国の利上げやその影響等に因る、としていた。その前回会合以降、モンスーン期の降雨量が平年を下回る中でも政府の価格抑制策の効果等で食品価格が落ち着いているほか、9月には米国の利上げも見送られた。これらを受けて、RBIは利下げ可能な環境が整ったと判断した模様だ。直近8月の消費者物価上昇率は前年比+3.8%と引き続き低水準にある。

RBIは、前年の高値の反動で足元伸びが低めに出ている食品価格の上昇ペースが今後加速し、インフレ率は上昇するとしたものの、2016年1月時点でも前年比+5.8%と、従来から目標としてきた同+6%未満を達成し得ると予想している。実質金利から見れば大幅に緩和された状況にはないが、会合後の株価上昇等に見られるように、センチメントの改善が消費や投資といった支出拡大に繋がることが期待される。

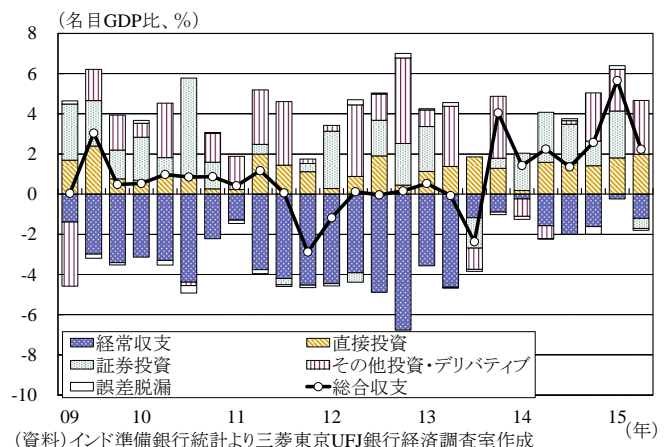
4-6月期の経常収支は赤字幅が拡大も資金フローは安定

4-6月期の経常収支は▲61.8億ドル、名目GDP比▲1.2%と、1-3月期の▲12.9億ドル、同▲0.2%から赤字幅が拡大した。資源安が輸入金額の抑制を通じて収支改善要因となったが、外需低迷に伴う輸出の減少ペースの加速が貿易・経常赤字の拡大に繋がった。もともと、大幅な経常赤字が問題視されていた2011-2012年頃の同▲4～5%からは大きく縮小しており、安定した資本フローとされる直接投資黒字（同+2.0%）でカバーし得る規模だ。米国の金融政策の正常化や中国景気の減速に伴ってグローバルなマネーフローが不安定化する中でも、インドの対外収支は相対的に安定性を保っている。

第1図：消費者物価上昇率と政策金利



第2図：国際収支



(経済調査室 シンガポール駐在)

■ アジア主要国・地域の主要経済指標（国・地域別）

インドネシアの主要経済指標

	2012	2013	2014	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/6	7	8	9
名目GDP(10億ドル)	918	913	889								
人口(100万人)	245.4	248.8	252.2								
1人あたりGDP(ドル)	3,741	3,670	3,523								
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.0)	(5.6)	(5.0)	(5.0)	(4.7)	(4.7)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(4.2)	(6.2)	(4.7)	(5.5)	(5.0)	(5.5)		(5.8)	(5.7)		
国内自動車販売(台)	1,116,230	1,229,901	1,208,019	275,351	282,342	243,147		82,172	55,615	90,534	
(前年比、%)	(24.8)	(10.2)	(▲1.8)	(▲14.4)	(▲14.1)	(▲22.5)		(▲25.7)	(▲39.1)	(▲6.3)	
消費者物価指数*(前年比、%)	(4.0)	(6.4)	(6.4)	(6.5)	(6.5)	(7.1)	(7.1)	(7.3)	(7.3)	(7.2)	(6.8)
輸出(FOB)(100万ドル)	190,032	182,552	176,293	43,587	39,052	39,300		13,506	11,466	12,703	
(前年比、%)	(▲6.6)	(▲3.9)	(▲3.4)	(▲10.3)	(▲11.8)	(▲11.7)		(▲12.4)	(▲18.8)	(▲12.3)	
輸入(CIF)(100万ドル)	191,691	186,629	178,179	43,804	36,731	37,218		12,978	10,082	12,269	
(前年比、%)	(8.0)	(▲2.6)	(▲4.5)	(▲5.3)	(▲15.0)	(▲20.3)		(▲17.3)	(▲28.4)	(▲17.1)	
貿易収支(100万ドル)	▲1,659	▲4,077	▲1,886	▲218	2,321	2,082		528	1,384	434	
経常収支(100万ドル)	▲24,418	▲29,109	▲25,403	▲5,952	▲4,097	▲4,477					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	108,837	96,364	108,836	108,836	108,571	105,084		105,084	104,824	102,489	
BI(政策)金利◎	5.75	7.50	7.75	7.75	7.50	7.50	7.50	7.50	7.50	7.50	7.50
為替(ルピア/ドル)*	9,388	10,440	11,881	12,249	12,805	13,127	13,863	13,306	13,380	13,793	14,416
株価指数◎	4,316.7	4,274.2	5,226.9	5,226.9	5,518.7	4,910.7	4,223.9	4,910.7	4,802.5	4,509.6	4,223.9

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)インドネシア中央銀行、CEIC、Bloombergなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

マレーシアの主要経済指標

	2012	2013	2014	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/6	7	8	9
名目GDP(10億ドル)	314	323	338								
人口(100万人)	29.5	29.9	30.6								
1人あたりGDP(ドル)	10,653	10,809	11,050								
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.5)	(4.7)	(6.0)	(5.7)	(5.6)	(4.9)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(4.4)	(3.4)	(5.1)	(5.8)	(6.5)	(4.3)		(4.4)	(6.1)		
自動車販売台数(台)	627,753	655,791	666,465	174,160	168,306	153,878		57,437	58,646	53,452	
(前年比、%)	(4.6)	(4.5)	(1.6)	(3.8)	(5.2)	(▲11.2)		(▲1.9)	(▲2.7)	(4.5)	
消費者物価指数(前年比、%)	(1.7)	(2.1)	(3.1)	(2.8)	(0.7)	(2.2)		(2.5)	(3.3)	(3.1)	
輸出(FOB)(100万ドル)	227,570	228,343	233,946	58,235	50,594	50,578		17,182	16,628	16,370	
(前年比、%)	(▲0.3)	(0.3)	(2.5)	(▲4.4)	(▲11.2)	(▲14.8)		(▲9.6)	(▲13.3)	(▲18.6)	
輸入(CIF)(100万ドル)	196,423	205,906	208,868	52,061	44,701	45,025		15,049	16,628	16,370	
(前年比、%)	(4.7)	(4.8)	(1.4)	(▲0.1)	(▲8.7)	(▲16.2)		(▲15.2)	(▲7.9)	(▲13.3)	
貿易収支(100万ドル)	31,148	22,437	25,078	6,173	5,892	5,553		2,133	622	2,507	
経常収支(100万ドル)	16,318	11,205	14,473	1,684	2,754	2,072					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	137,784	133,444	114,621	114,572	103,703	104,097		104,097	95,233	93,329	
銀行間3カ月金利(%)◎	3.21	3.32	3.86	3.86	3.73	3.69	3.74	3.69	3.69	3.73	3.74
為替(リンギ/ドル)*	3.089	3.150	3.273	3.365	3.620	3.659	4.058	3.740	3.802	4.064	4.307
株価指数◎	1,689.0	1,867.0	1,761.3	1,761.3	1,830.8	1,706.6	1,621.0	1,706.6	1,723.1	1,612.7	1,621.0

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。鉱工業生産指数の2012年以前は2005年基準、2013年以降は2010年基準。

(資料)マレーシア中銀、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

フィリピンの主要経済指標

	2012	2013	2014	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/6	7	8	9
名目GDP(10億ドル)	250	272	285								
人口(100万人)	96.5	98.2	99.9								
1人あたりGDP(ドル)	2,591	2,769	2,851								
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.7)	(7.1)	(6.1)	(6.6)	(5.0)	(5.6)					
製造業生産指数(前年比、%)	(7.7)	(13.9)	(7.3)	(7.5)	(5.1)	(▲0.3)		(▲1.6)	(▲0.5)		
国内自動車販売(台)	184,248	212,682	270,312	65,020	62,882	68,583		24,185	24,569	23,181	
(前年比、%)	(11.9)	(15.4)	(27.1)	(30.3)	(21.6)	(19.8)		(23.3)	(18.5)	(21.3)	
消費者物価指数(前年比、%)	(3.2)	(2.9)	(4.2)	(3.6)	(2.4)	(1.7)	(0.6)	(1.2)	(0.8)	(0.6)	(0.4)
輸出(FOB)(100万ドル)	52,100	56,698	62,102	15,125	14,247	14,640		5,364	5,327		
(前年比、%)	(7.9)	(8.8)	(9.5)	(5.7)	(▲0.2)	(▲8.3)		(▲1.8)	(▲1.8)		
輸入(CIF)(100万ドル)	62,129	62,411	65,398	16,595	15,700	15,024		5,918	6,504		
(前年比、%)	(2.7)	(0.5)	(4.8)	(4.5)	(▲4.0)	(▲1.6)		(22.6)	(16.9)		
貿易収支(100万ドル)	▲10,029	▲5,713	▲3,296	▲1,470	▲1,453	▲384		▲554	▲1,177		
経常収支(100万ドル)	6,951	11,384	10,917	4,084	1,889	2,806		954			
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	73,478	75,689	72,057	72,057	73,021	73,266		73,266	73,468	73,105	
TBレート金利◎	0.20	0.00	1.42	1.42	1.40	2.14	1.51	2.14	2.08	2.00	1.51
為替(ペソ/ドル)*	42.23	42.45	44.40	44.81	44.42	44.67	46.05	44.98	45.26	46.14	46.75
株価指数◎	5,812.7	5,889.8	7,230.6	7,230.6	7,940.5	7,564.5	6,894.0	7,564.5	7,550.0	7,098.8	6,894.0

(注)*:期中平均値、◎:期末値。国内自動車販売の四半期、月次はフィリピン自動車工業会(CAMPI)加盟分。暦年のみ自動車輸入・流通業者連合(AVID)を追加(一部重複あり)。

(資料)フィリピン国家統計局、中央銀行、IMF、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

シンガポールの主要経済指標

	2012	2013	2014	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/6	7	8	9
名目GDP(10億ドル)	290	302	308								
人口(100万人)	5.31	5.40	5.47								
1人あたりGDP(ドル)	54,578	55,980	56,287								
実質GDP成長率(前年比、%)	(3.4)	(4.4)	(2.9)	(2.1)	(2.8)	(1.8)					
製造業生産指数(前年比、%)	(0.3)	(1.7)	(2.7)	(▲1.2)	(▲2.6)	(▲4.9)		(▲3.9)	(▲6.4)	(▲7.0)	
実質小売売上高指数(前年比、%)	(1.3)	(▲4.4)	(0.3)	(5.8)	(3.6)	(6.4)		(7.0)	(5.5)		
消費者物価指数(前年比、%)	(4.6)	(2.4)	(1.0)	(▲0.0)	(▲0.3)	(▲0.4)		(▲0.3)	(▲0.4)	(▲0.8)	
輸出(FOB)(100万Sドル)	510,329	513,391	518,923	126,739	121,088	121,870		40,812	41,850	38,202	
(前年比、%)	(▲0.9)	(0.6)	(1.1)	(▲3.8)	(▲5.4)	(▲8.6)		(▲6.2)	(▲4.2)	(▲10.8)	
輸入(CIF)(100万Sドル)	474,554	466,762	463,779	111,454	98,868	104,542		35,932	35,955	33,547	
(前年比、%)	(3.2)	(▲1.6)	(▲0.6)	(▲6.0)	(▲16.1)	(▲13.0)		(▲4.5)	(▲9.2)	(▲6.8)	
貿易収支(100万Sドル)	35,775	46,629	55,144	15,285	22,219	17,328		4,879	5,895	4,654	
経常収支(100万Sドル)	62,201	67,675	74,467	19,151	27,167	23,103					
外貨準備高(除く金)(100万\$)	259,094	272,864	256,643	256,643	248,201	253,071		253,071	249,913		
SIBOR3カ月(Sドル、%)◎	0.38	0.40	0.46	0.46	1.01	0.82	1.14	0.82	0.88	1.01	1.14
為替(Sドル/USドル)*	1.249	1.251	1.267	1.296	1.357	1.343	1.392	1.345	1.361	1.398	1.415
株価指数◎	3,167.1	3,167.4	3,365.2	3,365.2	3,447.0	3,317.3	2,790.9	3,317.3	3,202.5	2,921.4	2,790.9

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)シンガポール統計局、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

タイの主要経済指標

	2012	2013	2014	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/6	7	8	9
名目GDP(10億ドル)	398	420	405								
人口(100万人)	64.5	64.8	65.1								
1人あたりGDP(ドル)	6,166	6,485	6,216								
実質GDP成長率(前年比、%)	(7.3)	(2.8)	(0.9)	(2.1)	(3.0)	(2.8)					
製造業生産指数(前年比、%)	(2.2)	(▲3.2)	(▲4.6)	(▲2.3)	(0.1)	(▲7.5)		(▲7.7)	(▲6.3)	(▲8.3)	
民間消費指数(前年比、%)	(8.3)	(1.7)	(0.9)	(1.5)	(1.6)	(▲1.6)		(▲0.8)	(▲1.3)	(▲0.7)	
自動車販売台数(台)	1,435,492	1,330,678	881,832	233,422	197,787	171,322		60,322	60,863	61,991	
(前年比、%)	(80.8)	(▲7.3)	(▲33.7)	(▲21.2)	(▲11.8)	(▲21.0)		(▲18.3)	(▲12.5)	(▲9.9)	
消費者物価指数(前年比、%)	(3.0)	(2.2)	(1.9)	(1.1)	(▲0.5)	(▲1.1)	(▲1.1)	(▲1.1)	(▲1.0)	(▲1.2)	(▲1.1)
失業率(%)*	0.7	0.7	0.8	0.6	1.0	0.9	0.9	0.8	1.0	1.0	0.8
輸出(FOB)(100万ドル)	225,745	225,409	224,777	56,744	52,997	52,657		17,680	18,113	17,587	
(前年比、%)	(3.0)	(▲0.1)	(▲0.3)	(1.5)	(▲4.3)	(▲5.5)		(▲8.9)	(▲3.1)	(▲5.6)	
輸入(FOB)(100万ドル)	219,075	218,748	200,194	49,090	45,572	44,810		15,692	15,405	14,680	
(前年比、%)	(8.4)	(▲0.1)	(▲8.5)	(▲5.8)	(▲7.2)	(▲10.1)		(0.3)	(▲10.6)	(▲10.8)	
貿易収支(100万ドル)	6,670	6,661	24,583	7,653	7,425	7,847		1,988	2,708	2,907	
経常収支(100万ドル)	▲1,499	▲5,169	15,418	10,334	8,377	6,157		1,563	2,160	2,650	
資本収支(100万ドル)	13,024	▲2,207	▲16,389	▲6,088	▲2,015	732		883	▲2,608		
対外債務残高(100万ドル)◎	130,747	141,933	140,698	140,135	137,016	136,635		136,779	134,260		
外貨準備高(除く金)(100万\$)◎	173,326	161,328	151,253	151,253	150,467	154,476		154,476	151,526	150,228	
翌日物レボ金利(%)◎	2.75	2.25	2.00	2.00	1.75	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50
為替(バーツ/ドル)*	31.07	30.72	32.48	32.71	32.65	33.25	35.25	33.71	34.34	35.42	36.03
株価指数◎	1,391.9	1,298.7	1,497.7	1,497.7	1,505.9	1,504.6	1,349.0	1,504.6	1,440.1	1,382.4	1,349.0

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)タイ中央銀行、国家経済社会開発委員会、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

ベトナムの主要経済指標

	2012	2013	2014	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/6	7	8	9
名目GDP(10億ドル)	156	171	186								
人口(100万人)	88.8	89.8	90.7								
1人あたりGDP(ドル)	1,755	1,909	2,052								
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.3)	(5.4)	(6.0)	(7.0)	(6.1)	(6.5)	(6.8)				
鉱工業生産(前年比、%)	(4.8)	(5.9)	(7.6)	(10.1)	(9.3)	(10.2)	(10.2)	(11.1)	(11.3)	(9.0)	(10.9)
国内自動車販売(台) (前年比、%)	80,456 (▲26.6)	96,696 (20.2)	131,047 (35.5)	42,359 (42.9)	39,819 (65.1)	50,543 (66.6)		17,283 (63.3)	17,688 (62.8)	16,019 (49.4)	
消費者物価指数(前年比、%)	(9.1)	(6.6)	(4.1)	(2.6)	(0.7)	(1.0)	(0.5)	(1.0)	(0.9)	(0.6)	(▲0.0)
輸出(FOB)(100万ドル) (前年比、%)	114,529 (18.2)	132,033 (15.3)	150,217 (13.8)	40,174 (10.8)	36,263 (9.0)	41,373 (9.3)	42,881 (10.5)	14,325 (15.7)	14,181 (9.8)	14,500 (9.3)	14,200 (12.4)
輸入(CIF)(100万ドル) (前年比、%)	113,780 (6.6)	132,033 (16.0)	147,849 (12.0)	40,902 (14.6)	38,982 (19.7)	42,603 (13.7)	43,568 (13.5)	14,465 (16.4)	14,668 (13.1)	14,600 (19.7)	14,300 (8.2)
貿易収支(100万ドル)	749	0	2,368	▲728	▲2,719	▲1,230	▲687	▲140	▲487	▲100	▲100
経常収支(100万ドル)	9,062	9,471	9,467	1,903	▲1,146						
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	25,573	25,894	34,189	34,189	36,911						
リファイナンスレイト◎	9.00	7.00	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50
政策金利◎	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00
為替(ドン/ドル)*	20,873	21,030	21,199	21,324	21,383	21,713	22,150	21,812	21,815	22,167	22,483
株価指数◎	413.73	504.63	545.63	545.63	551.13	593.05	562.64	593.05	621.06	564.75	562.64

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)ベトナム統計総局、中央銀行、IMF、CEIC等より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

インドの主要経済指標

	12年度	13年度	14年度	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/6	7	8	9
名目GDP(10億ドル)	1,703	1,733	1,914								
人口(100万人)	1,235	1,251	1,267								
1人あたりGDP(ドル)	1,379	1,386	1,511								
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.1)	(6.9)	(7.3)	(6.6)	(7.5)	(7.0)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(1.1)	(▲0.1)	(2.8)	(2.0)	(3.4)			(4.4)	(4.2)		
乗用車販売台数(台) (前年比、%)	2,665,015 (1.4)	2,507,202 (▲5.9)	2,600,804 (3.7)	642,614 (2.6)	706,179 (4.0)	653,262 (6.2)		217,642 (▲0.5)	222,368 (11.4)	222,476 (4.0)	
卸売物価指数(前年比、%)	(7.4)	(6.0)	(2.0)	(0.3)	(▲1.8)	(▲2.3)		(▲2.1)	(▲4.1)	(▲4.9)	
消費者物価指数(前年比、%)	(10.2)	(9.5)	(6.0)	(4.1)	(5.3)	(5.1)		(5.4)	(3.7)	(3.7)	
輸出(100万ドル) (前年比、%)	300,401 (▲1.8)	314,416 (4.7)	310,387 (▲1.3)	78,660 (0.7)	70,121 (▲15.1)	66,623 (▲17.0)		22,289 (▲15.8)	23,137 (▲10.3)	21,266 (▲20.7)	
輸入(100万ドル) (前年比、%)	490,737 (0.3)	450,214 (▲8.3)	447,646 (▲6.6)	117,433 (8.3)	96,089 (▲13.7)	98,817 (▲12.7)		33,117 (▲13.4)	35,950 (▲10.3)	33,744 (▲9.9)	
貿易収支(100万ドル)	▲190,336	▲135,798	▲137,259	▲38,774	▲25,968	▲32,194		▲10,827	▲12,812	▲12,478	
経常収支(100万ドル)	▲87,843	▲32,358	▲27,528	▲8,256	▲1,286	▲6,177					
外貨準備高(除く金)(100万\$)	268,500	285,032	323,825	303,455	323,825	338,107		338,107	336,337		
レポレート(%)◎	7.50	8.00	7.50	8.00	7.50	7.25	6.75	7.25	7.25	7.25	6.75
為替(ルピー/ドル)*	53.47	58.60	61.03	61.95	62.25	63.46	64.98	63.84	63.65	65.08	66.20
株価指数◎	18,836	22,386	27,957	27,499	27,957	27,781	26,155	27,781	28,115	26,283	26,155

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値、『乗用車販売台数』は、ユティリティ車、多目的車を含む。2012年度以降の『名目GDP』、『一人当たりGDP』、『実質GDP成長率』は

新(2011年度)基準且つ、市場価格ベース。

(資料)RBI、中央統計局、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

中国の主要経済指標

	2012	2013	2014	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/6	7	8	9
名目GDP(10億ドル)	8,462	9,491	10,355								
人口(100万人)	1,354.0	1,360.7	1,367.8								
1人あたりGDP(ドル)	6,249	6,975	7,570								
実質GDP成長率(前年比、%)	(7.7)	(7.7)	(7.3)	(7.2)	(7.0)	(7.0)					
工業生産(前年比、%)	(10.8)	(9.7)	(8.2)	(7.6)	(5.6)	(6.3)		(6.8)	(6.0)	(6.1)	
固定資産投資(前年比、%)	(20.6)	(19.6)	(15.7)	(15.7)	(13.5)	(11.4)		(11.4)	(11.2)	(10.9)	
社会消費財小売額(前年比、%)	(▲4.1)	(13.3)	(12.0)	(11.7)	(10.2)	(10.2)		(10.6)	(10.5)	(10.8)	
都市部登録失業率(%)	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.0					
消費者物価上昇率(前年比、%)	(2.6)	(2.6)	(2.0)	(1.5)	(1.2)	(1.4)		(1.4)	(1.6)	(2.0)	
輸出(FOB)(億ドル) (前年比、%)	20,487 (7.9)	22,090 (7.9)	23,423 (6.1)	6,458 (8.6)	5,132 (4.5)	5,556 (▲2.7)		1,903 (1.9)	1,949 (▲8.4)	1,969 (▲5.5)	
輸入(CIF)(億ドル) (前年比、%)	18,184 (4.3)	19,500 (7.3)	19,592 (0.4)	4,954 (▲1.9)	3,894 (▲17.8)	4,178 (▲13.7)		1,448 (▲6.5)	1,518 (▲8.2)	1,366 (▲13.8)	
貿易収支(億ドル)	2,303	2,590	3,831	1,504	1,238	1,378		455	430	602	
経常収支(億ドル)	2,154	1,482	2,197	670	756	730					
外貨準備高(除く金)(億\$)	33,311	38,396	38,592	38,592	37,447	37,090		37,090			
政策金利(%)◎	6.00	6.00	5.60	5.60	5.35	4.85	4.60	4.85	4.85	4.60	4.60
3ヵ月物金利(%)◎	3.90	5.56	5.14	5.14	4.90	3.23	3.15	3.23	3.16	3.10	3.15
為替(人民元/ドル)*	6.31	6.19	6.15	6.13	6.14	6.12	6.29	6.11	6.12	6.39	6.36
株価指数(上海総合)◎	2,269.1	2,116.0	3,234.7	3,234.7	3,747.9	4,277.2	3,052.8	4,277.2	3,663.7	3,206.0	3,052.8

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値、『固定資産投資』は、年初末値、『政策金利』は「1年物貸出基準金利」。2015年2月の『工業生産』、『固定資産投資』、『社会消費財小売額』は1-2月の平均値。

(資料)中国国家统计局、税関総署、中国人民銀行統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

香港の主要経済指標

	2012	2013	2014	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/6	7	8	9
名目GDP(10億ドル)	263	276	291								
人口(100万人)	7.2	7.2	7.3								
1人あたりGDP(ドル)	36,647	38,271	40,099								
実質GDP成長率(前年比、%)	(1.7)	(3.1)	(2.5)	(2.4)	(2.4)	(2.8)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(▲0.8)	(0.1)	(▲0.4)	(▲3.6)	(▲1.6)	(▲1.3)		(▲1.3)			
小売売上高指数(前年比、%)	(9.8)	(11.0)	(▲0.2)	(0.2)	(▲2.3)	(▲0.9)		(▲0.4)	(▲2.9)	(▲5.4)	
失業率(%)	(3.3)	(3.4)	(3.3)	(3.3)	(3.3)	(3.2)		(3.2)	(3.3)	(3.3)	
消費者物価指数(前年比、%)	(4.1)	(4.3)	(4.4)	(5.1)	(4.4)	(3.0)		(3.1)	(2.5)	(2.4)	
輸出(FOB)(億ドル)	4,428	4,590	4,737	1,252	1,078	1,140		386	414	396	
前年比、%	(2.9)	(3.6)	(3.2)	(1.2)	(2.3)	(▲2.0)		(▲3.1)	(▲1.6)	(▲6.1)	
うち、再輸出(億ドル)	4,352	4,519	4,665	1,236	1,064	1,123		381	409	391	
前年比、%	(3.2)	(3.8)	(3.2)	(1.3)	(2.4)	(▲1.7)		(▲3.0)	(▲1.3)	(▲5.9)	
輸入(CIF)(億ドル)	5,044	5,236	5,441	1,460	1,232	1,301		445	451	429	
前年比、%	(3.9)	(3.8)	(3.9)	(3.3)	(1.4)	(▲3.2)		(▲2.0)	(▲5.2)	(▲7.4)	
貿易収支(億ドル)	▲616	▲646	▲705	▲208	▲154	▲161		▲59	▲37	▲32	
経常収支(億ドル)	41	41	54	22	▲1	2					
外貨準備高(除く金)(億\$)	3,173	3,111	3,284	3,284	3,321	3,407		3,407	3,398		
3ヵ月物金利(%)◎	0.40	0.38	0.38	0.38	0.39	0.39	0.40	0.39	0.39	0.42	0.40
為替(香港ドル/ドル)*	7.76	7.76	7.75	7.75	7.75	7.75	7.75	7.75	7.75	7.75	7.75
株価指数◎	22,656.9	23,306.4	23,605.0	23,605.0	24,900.9	26,250.0	20,846.3	26,250.0	24,636.3	21,670.6	20,846.3

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。輸出と再輸出の差額は地場輸出。

(資料)香港統計局、IMF統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

台湾の主要経済指標

	2012	2013	2014	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/6	7	8	9
名目GDP(10億ドル)	497	513	531								
人口(100万人)	23.3	23.3	23.4								
1人あたりGDP(ドル)	21,359	21,968	22,682								
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.1)	(2.2)	(3.8)	(3.5)	(3.8)	(0.5)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(▲0.2)	(0.7)	(6.4)	(7.9)	(5.8)	(▲1.1)		(▲1.2)	(▲2.7)	(▲5.5)	
失業率(%)	4.2	4.2	4.0	3.9	3.8	3.8		3.8	3.7	3.7	
消費者物価指数(前年比、%)	(1.9)	(0.8)	(1.2)	(0.8)	(▲0.6)	(▲0.7)	(▲0.3)	(▲0.6)	(▲0.6)	(▲0.4)	(0.3)
輸出(FOB)(億ドル)	3,012	3,054	3,137	791	702	722	700	231	235	239	225
前年比、%	(▲2.3)	(1.4)	(2.7)	(0.4)	(▲4.2)	(▲9.8)	(▲13.8)	(▲13.9)	(▲12.0)	(▲14.8)	(▲14.6)
輸入(CIF)(億ドル)	2,705	2,699	2,740	659	568	598	572	209	199	200	173
前年比、%	(▲3.9)	(▲0.2)	(1.5)	(▲3.3)	(▲15.0)	(▲14.9)	(▲19.4)	(▲16.1)	(▲17.5)	(▲16.7)	(▲24.4)
貿易収支(億ドル)	307	355	397	132	134	123	128	22	36	40	52
経常収支(億ドル)	490	553	654	191	220	166					
外貨準備高(除く金)(億\$)	3,979	4,117	4,141	4,141	4,098	4,164	4,263	4,164	4,171	4,201	4,263
政策金利(%)◎	1.875	1.875	1.875	1.875	1.875	1.875	1.750	1.875	1.875	1.875	1.750
CP31-90日物金利(%)◎	0.76	0.64	0.68	0.68	0.63	0.61		0.61	0.62	0.58	
為替(台湾ドル/ドル)*	29.62	29.77	30.37	30.89	31.59	30.99	32.21	31.11	31.34	32.39	32.89
株価指数◎	7,699.5	8,611.5	9,307.3	9,307.3	9,586.4	9,323.0	8,181.2	9,323.0	8,665.3	8,174.9	8,181.2

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。輸出入は再輸出を含む金額。

(資料)台湾中央銀行、行政院主計総処、財政部統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

韓国の主要経済指標

	2012	2013	2014	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/6	7	8	9
名目GDP(10億ドル)	1,224	1,306	1,410								
人口(100万人)	50.0	50.2	50.4								
1人あたりGDP(ドル)	24,454	25,998	27,971								
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.3)	(2.9)	(3.3)	(2.7)	(2.5)	(2.2)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(1.4)	(0.7)	(0.1)	(▲1.8)	(▲0.9)	(▲1.4)		(1.4)	(▲3.2)	(0.3)	
実質小売指数(前年比、%)	(2.5)	(0.7)	(1.6)	(1.8)	(1.7)	(2.9)		(0.7)	(2.1)	(1.8)	
失業率(%)	(3.2)	(3.1)	(3.5)	(3.5)	(3.7)	(3.8)		(3.9)	(3.7)	(3.6)	
消費者物価指数(前年比、%)	(2.2)	(1.3)	(1.3)	(1.0)	(0.6)	(0.5)	(0.7)	(0.7)	(0.7)	(0.7)	(0.6)
輸出(FOB)(億ドル)	5,479	5,596	5,731	1,477	1,334	1,351	1,285	466	457	392	435
前年比、%	(▲1.3)	(2.1)	(2.4)	(0.9)	(▲3.0)	(▲7.2)	(▲9.4)	(▲2.6)	(▲5.1)	(▲14.9)	(▲8.3)
輸入(CIF)(億ドル)	5,196	5,156	5,256	1,294	1,118	1,105	1,084	367	388	350	346
前年比、%	(▲0.9)	(▲0.8)	(1.9)	(▲2.8)	(▲15.5)	(▲15.6)	(▲18.4)	(▲13.6)	(▲15.3)	(▲18.3)	(▲21.8)
貿易収支(億ドル)	283	440	475	183	216	246	201	99	69	43	89
経常収支(億ドル)	508	811	892	272	235	289		121	93	85	
外貨準備高(除く金)(億\$)	3,232	3,417	3,588	3,588	3,580	3,700	3,633	3,700	3,660	3,631	3,633
政策金利◎	2.75	2.50	2.00	2.00	1.75	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50
CD3ヵ月物金利(%)◎	2.87	2.66	2.14	2.14	1.78	1.60	1.55	1.60	1.56	1.57	1.55
為替(ウォン/ドル)*	1,126.8	1,095.0	1,052.8	1,086.6	1,099.9	1,097.4	1,169.0	1,112.2	1,143.2	1,179.1	1,184.8
株価指数◎	1,997.1	2,011.3	1,915.6	1,915.6	2,041.0	2,074.2	1,962.8	2,074.2	2,030.2	1,941.5	1,962.8

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。

(資料)韓国中央銀行、国家統計局、産業通商資源部統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

カンボジアの主要経済指標

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
名目GDP (10億ドル)	9	10	10	11	13	14	15
人口 (100万人)	13.7	13.9	14.1	14.3	14.5	14.8	15.0
1人あたりGDP (ドル)	631	746	739	786	883	951	1,017
実質GDP成長率 (前年比、%)	(10.2)	(6.7)	(0.1)	(6.0)	(7.1)	(7.3)	(7.5)
消費者物価指数 (前年比、%)	(5.9)	(19.7)	(▲0.7)	(4.0)	(5.4)	(2.9)	(3.0)
経常収支 (100万ドル)	▲ 424	▲ 820	▲ 398	▲ 410	▲ 475	▲ 1,038	▲ 1,607
貿易収支 (100万ドル)	▲ 1,269	▲ 1,584	▲ 1,477	▲ 1,564	▲ 1,903	▲ 2,456	▲ 2,958
外貨準備高 (除く金) (100万 ^{ドル}) ◎	1,807	2,292	2,851	3,255	3,450	4,267	4,516
対外債務残高 (100万ドル) ◎	2,815	3,269	3,530	3,852	4,430	5,716	NA
為替 (リエル/ドル) *	4,056	4,054	4,139	4,185	4,059	4,033	4,027

ラオスの主要経済指標

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
名目GDP (10億ドル)	4	5	6	7	8	9	11
人口 (100万人)	5.9	6.0	6.1	6.3	6.4	6.5	6.7
1人あたりGDP (ドル)	718	881	913	1,078	1,263	1,394	1,581
実質GDP成長率 (前年比、%)	(7.8)	(7.8)	(7.5)	(8.1)	(8.0)	(7.9)	(8.0)
消費者物価指数 (前年比、%)	(4.5)	(7.5)	(0.0)	(6.0)	(7.6)	(4.3)	(6.4)
経常収支 (100万ドル)	76	91	▲ 61	29	158	▲ 413	▲ 376
貿易収支 (100万ドル)	▲ 142	▲ 311	▲ 408	▲ 314	▲ 215	▲ 784	▲ 756
外貨準備高 (除く金) (100万 ^{ドル}) ◎	533	629	609	703	741	799	NA
対外債務残高 (100万ドル) ◎	4,606	5,189	5,737	5,655	6,158	6,372	NA
為替 (キープ/ドル) *	9,603	8,744	8,516	8,259	8,030	8,007	7,837

ミャンマーの主要経済指標

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
名目GDP (10億ドル)	20	32	37	50	60	60	NA
人口 (100万人)	57.5	58.4	59.1	59.8	60.4	61.0	61.6
1人あたりGDP (ドル)	351	546	624	829	994	989	NA
実質GDP成長率 (前年比、%)	(12.0)	(10.3)	(10.6)	(9.6)	(5.6)	(7.6)	NA
消費者物価指数 (前年比、%)	(20.9)	(17.9)	(1.5)	(7.7)	(5.0)	(1.5)	(5.5)
経常収支 (100万ドル)	1,266	1,262	1,093	1,961	▲ 1,576	▲ 1,211	▲ 1,582
貿易収支 (100万ドル)	2,801	3,026	2,647	3,551	273	793	609
外貨準備高 (除く金) (100万 ^{ドル}) ◎	3,089	3,717	5,252	5,717	7,004	6,964	NA
対外債務残高 (100万ドル) ◎	7,250	7,136	7,702	7,789	7,770	2,563	NA
為替 (チャット/ドル) *	5.62	5.44	5.58	5.63	5.44	640.65	933.57

バングラデシュの主要経済指標

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
名目GDP (10億ドル)	80	92	102	115	124	129	154
人口 (100万人)	142.6	144.7	146.7	148.6	150.6	152.7	154.7
1人あたりGDP (ドル)	563	637	700	775	825	850	999
実質GDP成長率 (前年比、%)	(7.1)	(6.0)	(5.0)	(5.6)	(6.5)	(6.5)	(6.0)
消費者物価指数 (前年比、%)	(7.2)	(9.9)	(6.7)	(7.3)	(10.9)	(8.7)	(6.8)
経常収支 (100万ドル)	936	702	2,272	3,470	▲ 1,892	▲ 659	2,397
貿易収支 (100万ドル)	▲ 3,458	▲ 5,330	▲ 4,710	▲ 5,155	▲ 9,935	▲ 9,320	▲ 7,010
外貨準備高 (除く金) (100万 ^{ドル}) ◎	5,183	5,689	10,219	10,564	8,510	12,031	17,564
対外債務残高 (100万ドル) ◎	21,373	22,952	24,619	25,752	27,326	26,130	NA
為替 (タカ/ドル) *	68.87	68.60	69.04	69.65	74.15	81.86	78.10

パキスタンの主要経済指標

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
名目GDP (10億ドル)	144	147	153	167	204	207	213
人口 (100万人)	162.9	166.4	169.9	173.5	177.1	180.7	181.7
1人あたりGDP (ドル)	934	908	951	1,006	1,195	1,188	1,218
実質GDP成長率 (前年比、%)	(5.5)	(5.0)	(0.4)	(2.6)	(3.6)	(3.8)	(3.7)
消費者物価指数 (前年比、%)	(7.8)	(12.0)	(17.0)	(10.1)	(13.7)	(11.0)	(7.4)
経常収支 (100万ドル)	▲ 6,878	▲ 13,874	▲ 9,261	▲ 3,946	214	▲ 4,658	▲ 2,496
貿易収支 (100万ドル)	▲ 9,711	▲ 14,970	▲ 12,627	▲ 11,536	▲ 10,516	▲ 15,765	▲ 15,431
外貨準備高 (除く金) (100万 ^{ドル}) ◎	14,044	7,194	11,318	14,346	14,528	10,242	5,156
対外債務残高 (100万ドル) ◎	42,006	49,524	56,340	63,152	65,125	61,867	NA
為替 (パキスタンルピー/ドル) *	60.74	70.41	81.71	85.19	86.34	93.40	101.63

(注) *印：期中平均値、◎印：期末値。貿易収支は国際収支ベース。

ミャンマーの名目GDP、実質GDP成長率、一人あたりGDP、対外債務残高は年度（4月～翌年3月）ベース。

為替相場は2011年までSDRに対する固定相場制の下での公定レート、2012年4月に管理フロート制へ移行。

なお、名目GDPおよび一人あたりGDPは、チャット建て公表値をIMF経済見通し上の市場レートでドル換算したもの。

バングラデシュとパキスタンの名目GDP、1人あたりGDP、実質GDP成長率、経常収支、貿易収支は年度（前年7月～6月）ベース。

(資料) ADB、IMFより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

■ アジア主要国・地域の主要経済指標比較

1. 名目GDP (億ドル)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2009	5,433	2,028	1,683	1,924	2,816	1,060	12,876	50,594	2,141	3,925	9,019
2010	7,559	2,550	1,996	2,364	3,409	1,160	15,910	60,397	2,287	4,483	10,945
2011	8,929	2,980	2,241	2,754	3,706	1,355	17,125	74,925	2,485	4,870	12,025
2012	9,181	3,144	2,501	2,899	3,975	1,558	17,025	84,616	2,626	4,970	12,236
2013	9,133	3,233	2,719	3,022	4,202	1,712	17,333	94,907	2,757	5,129	13,056
2014	8,885	3,381	2,848	3,079	4,048	1,862	19,140	103,548	2,909	5,307	14,104

2. 人口 (100万人)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2009	231.4	28.1	92.2	5.0	63.5	86.0	1,170.0	1,334.5	7.0	23.1	49.2
2010	237.6	28.6	94.0	5.1	63.9	86.9	1,186.0	1,340.9	7.0	23.1	49.4
2011	242.0	29.1	94.8	5.2	64.1	87.9	1,220.0	1,347.4	7.1	23.2	49.8
2012	245.4	29.5	96.5	5.3	64.5	88.8	1,235.0	1,354.0	7.2	23.3	50.0
2013	248.8	29.9	98.2	5.4	64.8	89.8	1,251.0	1,360.7	7.2	23.3	50.2
2014	252.2	30.6	99.9	5.5	65.1	90.7	1,267.0	1,367.8	7.3	23.4	50.4

3. 1人当たりGDP (ドル)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2009	2,348	7,221	1,825	38,577	4,432	1,232	1,101	3,791	30,647	17,009	18,339
2010	3,181	8,920	2,123	46,569	5,337	1,334	1,341	4,504	32,489	19,374	22,151
2011	3,690	10,252	2,364	53,122	5,784	1,543	1,404	5,561	35,042	21,002	24,156
2012	3,741	10,653	2,591	54,578	6,166	1,755	1,379	6,249	36,647	21,359	24,454
2013	3,670	10,809	2,769	55,980	6,485	1,908	1,386	6,975	38,271	21,968	25,998
2014	3,523	11,050	2,851	56,287	6,216	2,052	1,511	7,570	40,099	22,682	27,971

4. 実質GDP成長率 (前年比、%)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2009	4.6	▲ 1.5	1.1	▲ 0.6	▲ 0.7	5.4	8.6	9.2	▲ 2.5	▲ 1.6	0.7
2010	6.2	7.4	7.6	15.2	7.5	6.4	8.9	10.6	6.8	10.6	6.5
2011	6.2	5.3	3.7	6.2	0.8	6.2	6.7	9.5	4.8	3.8	3.7
2012	6.0	5.5	6.7	3.4	7.3	5.3	5.1	7.7	1.7	2.1	2.3
2013	5.6	4.7	7.1	4.4	2.8	5.4	6.9	7.7	3.1	2.2	2.9
2014	5.0	6.0	6.1	2.9	0.9	6.0	7.3	7.3	2.5	3.8	3.3
2013/12	5.6	5.0	6.1	5.4	0.7	6.0	6.4	7.6	2.8	3.4	3.5
2014/03	5.1	6.3	5.6	4.6	▲ 0.4	5.1	6.7	7.3	2.7	3.4	3.9
2014/06	5.0	6.5	6.7	2.3	0.9	5.3	6.7	7.4	2.0	3.9	3.4
2014/09	4.9	5.6	5.5	2.8	1.0	6.1	8.4	7.2	2.9	4.3	3.3
2014/12	5.0	5.7	6.6	2.1	2.1	7.0	6.6	7.2	2.4	3.5	2.7
2015/03	4.7	5.6	5.0	2.8	3.0	6.1	7.5	7.0	2.4	3.8	2.5
2015/06	4.7	4.9	5.6	1.8	2.8	6.5	7.0	7.0	2.8	0.5	2.2
2015/09						6.8					

5. 消費者物価上昇率 (前年比、%)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2009	4.8	0.6	4.2	0.6	▲ 0.9	6.7	12.3	▲ 0.7	0.6	▲ 0.9	2.8
2010	5.1	1.7	3.8	2.8	3.3	9.2	10.5	3.3	2.3	1.0	2.9
2011	5.3	3.2	4.7	5.2	3.8	18.7	8.8	5.4	5.3	1.4	4.0
2012	4.0	1.7	3.2	4.6	3.0	9.1	10.2	2.6	4.1	1.9	2.2
2013	6.4	2.1	2.9	2.4	2.2	6.6	9.5	2.6	4.3	0.8	1.3
2014	6.4	3.1	4.2	1.0	1.9	4.1	6.0	2.0	4.4	1.2	1.3

(注) インドは年度 (4月～翌年3月) ベース。インドの2012年度以降の実質GDP成長率は新基準且つ、市場価格ベース。

2011年度以前は、旧 (2004年度) 基準且つ、要素価格ベース。

(資料) 各国統計、IMF、CEICより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

6. 外貨準備高（除く金、億ドル）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2009	636	954	388	1,876	1,355	164	2,652	24,160	2,558	3,434	2,699
2010	929	1,049	554	2,255	1,675	125	2,753	28,661	2,686	3,768	2,915
2011	1,065	1,318	673	2,375	1,674	135	2,713	32,028	2,853	3,805	3,043
2012	1,088	1,378	735	2,591	1,733	256	2,706	33,311	3,173	3,979	3,232
2013	964	1,334	757	2,729	1,613	259	2,765	38,396	3,111	4,117	3,417
2014	1,088	1,146	721	2,566	1,513	342	3,035	38,592	3,284	4,141	3,588
14/9	1,081	1,259	720	2,659	1,556	368	2,962	39,050	3,257	4,156	3,596
10	1,090	1,267	721	2,642	1,548	367	2,985	38,698	3,254	4,164	3,589
11	1,081	1,243	714	2,603	1,528	364	2,989	38,640	3,278	4,165	3,583
12	1,088	1,146	721	2,566	1,513	342	3,035	38,592	3,284	4,141	3,588
15/1	1,111	1,092	727	2,513	1,491	347	3,106	38,290	3,247	4,110	3,574
2	1,125	1,090	732	2,505	1,509	373	3,193	38,169	3,324	4,129	3,575
3	1,086	1,037	730	2,482	1,505	369	3,238	37,447	3,321	4,098	3,579
4	1,079	1,045	734	2,517	1,552	365	3,337	37,635	3,431	4,132	3,651
5	1,078	1,050	729	2,500	1,526	372	3,343	37,263	3,448	4,139	3,667
6	1,051	1,041	733	2,531	1,545		3,381	37,090	3,407	4,164	3,700
7	1,048	952	735	2,499	1,515		3,363		3,398	4,171	3,660
8	1,025	933	731		1,502					4,201	3,633

7. 対外債務残高（億ドル、年末値）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2009	1,729	1,102	647	0	753	331	2,528	4,286	7,128	820	3,446
2010	2,024	1,349	736	0	1,006	493	3,060	5,489	8,797	1,016	3,559
2011	2,254	1,758	756	0	1,043	578	3,452	6,950	9,827	1,225	4,000
2012	2,524	1,951	799	0	1,307	449	3,940	7,370	10,297	1,308	4,089
2013	2,661	2,212	785	0	1,419	491	4,274	8,632	11,603	1,701	4,235
2014	2,926	2,285	777	0	1,407		4,591	8,955	12,906	1,779	4,254

8. 対ドル為替相場（期中平均）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2009	10,396	3,524	47.6	1,454	34.3	17,805	48.4	6.83	7.75	33.1	1,277
2010	9,084	3,219	45.1	1,363	31.7	19,138	45.7	6.77	7.77	31.6	1,156
2011	8,772	3,059	43.3	1,257	30.5	20,663	46.7	6.44	7.78	29.5	1,108
2012	9,388	3,089	42.2	1,249	31.1	20,873	53.5	6.31	7.76	29.6	1,127
2013	10,440	3,150	42.5	1,251	30.7	21,030	58.6	6.19	7.76	29.8	1,095
2014	11,881	3,273	44.4	1,267	32.5	21,199	61.0	6.15	7.75	30.4	1,053

（資料）各国統計、IMF、世界銀行、bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

照会先：経済調査室 前原 佑香 (yuka_maehara@mufg.jp)
 土屋 祐真 (yuuma_tsuchiya@mufg.jp)
 シンガポール駐在 中村 逸人 (hayato_nakamura@sg.mufg.jp)
 剣持 未来子 (kemmochi@sg.mufg.jp)

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページ <http://www.bk.mufg.jp> でもご覧いただけます。